

堀 鐵藏メ〜テレ社長定例会見

メ〜テレ(名古屋テレビ放送)は、3月 17日午後本社にて、堀社長の定例記者会見を行いました。会見の要旨は、以下のとおりです。

名古屋、東京、大阪は2003年12月にデジタル放送を始めて4年目に入りました。その後、各エリアで前倒しに作業が進みまして、06年度中には、全国・全ての局でデジタル放送が始まることとなります。いわば、今年は地上デジタル放送が本格化する年であり、先行局としては、デジタルの流れを先取りするようなチャレンジも積極的に押しすすめて行く必要があると思っています。

デジタル受像機の普及も最近の調査で870万台を超え、ますます順調にきているようです。価格的にも1インチ1万円を切り、リーズナブルなところへ近づいてきていると考えています。しかし、2011年7月のアナログ停波への認知度はまだまだ低く、地上デジタル放送推進



協議会は06年度中に①認知度を50%に②受像機を2千万台に、という目標を掲げています。これを達成するために、民放連ではスポットによる告知放送や特番をNHKとともに進めることにしています。また、当地区では各局が協力して中継タワーの建設を進めていますが、本年度中にエリアカバーが 88.5%となり、来年度中には 90%を超える計算です。当社は、昨年からはじめた中長期経営目標で地域密着を掲げています。このような背景の中でデジタル放送の特長を生かし、この地域の視聴者、ユーザーが楽しく、利用しやすい、そして役に立つデジタル放送を心がけて行きたいと思えます。

また、放送と通信の融合論議が加速しているようです。いわゆる竹中懇談会や、政府の審議会、委員会での①NHKと民放の2局体制②県域免許の是非③ハード・ソフト分理論、などですが、少し産業政策論議に偏りすぎ、視聴者が置き去りにされているのかなと感じています。民放は半世紀以上の歴史の中で、免許事業という規制の中で確固とした放送文化を築いてきたと思っています。今後も視聴者、ユーザー、スポンサーと地上波 TV ががっちり結びつくことによって、新たな放送文化を切り開くことができると考えています。

さて、当社のデジタル化への取り組みですが、まず4月からいよいよワンセグ放送が始まります。動画部分は当面サイマル放送ですが、データ放送部分では通信と連携し

たサービスができることとなります。今月17日から、東海テレビさんと共同で、ワンセグ試験コンテンツの放送を開始しました。ワンセグの世界で、ライバル局同士が連携するというのも初めての試みです。このほか、当社では昨年、デジタル放送メルマガや電波チラシなどの新しいサービスの実証実験も行っています。新年度はこうした実験も重ね、実用化につなげてゆきたいと考えています。

今年度の4月改編は、「地域密着」をさらに推し進めるために、自社制作番組の拡大・充実を図ります。具体的には、現在月～金まで毎朝お届けしております「どですか！」を土曜日まで拡大いたします。土曜の朝もこの地域の新鮮で役に立つ情報番組を提供することが当社の使命と考え、他局にはない地元密着の「どですか！」を土曜日にも制作することにしました。放送は6時30分から7時55分まで、4月1日スタートとなります。また夕方の「UP！」は司会者の一部入れ替え、企画強化などのリニューアルを行います。さらに火曜深夜(通常 1:33～2:03)に若者向けのバラエティ番組などを週替わりで企画制作します。通しのタイトルを「モバちゅー」とし、4月からワンセグサービスが始まり携帯電話でテレビが見られるようになるのに合わせ、メ〜テレの携帯サイトで楽しんでいただけるようにします。

05年度の視聴率ですが、キー局テレビ朝日、ABC制作のゴールデン、プライムのネット番組、自社制作している朝・夕の帯番組や「げりらっパ」「ウドちゃんの旅してゴメン」、そして「ラブちえん」など押しなべて数字が良くなってきました。上位の局さんに少しでも追いつきたいと思っておりますので、ペースを緩めることなく、良い番組を放送し視聴者の支持を得たいと考えます。

今期の決算見込みですが、上期のスポット売り上げが好調だったこともあって、通期でも3期連続の増収、特にスポットは創業以来の数字になる見込みです。ただし中長期経営目標に基づいた積極的な番組強化、デジタル化による設備費増、人件費増など費用も増えていまして、経常利益レベルでは若干のマイナスになるかな、と思っています。来期ですが、大手広告代理店の予測や民放連研究所の民放収益予測などを見ても前年割れの予測が多いというのが現在の状況です。当社としましても楽観はできないと見ております。

以上

〈本件のお問い合わせ〉名古屋テレビ株式会社

社長室 浅井賢二または佐藤祐治

までお願いいたします

TEL052-322-7107または7108